

坂口 志文 氏、北川 進 氏 京都市名誉市民の内定について

令和7年12月12日

京都市総合企画局 市長公室 秘書担当



©大阪大学

【主な御経歴】

昭和 26 年 1 月 19 日生

昭和 51 年 京都大学医学部医学科卒業

平成 28 年 京都大学名誉教授、大阪大学名誉教授

令和 7 年 大阪大学特別栄誉教授

【御功績】

免疫学の分野で、体の中に侵入する外敵から体を守るはずの免疫が、誤って自分の体を攻撃することで起きる病気の仕組みの解析に取り組み、その中で過剰な免疫反応を抑える細胞（制御性 T 細胞）を発見した功績により ノーベル生理学・医学賞を受賞。さらに制御性 T 細胞の数や活性を制御することでがんに対する免疫を強めることや、逆に、臓器移植に伴う拒絶反応を抑える効果があることを明らかにした。

【主な御受賞歴】

平成 21 年 紫綬褒章

平成 29 年 文化功労者

令和 元年 文化勳章

令和 7 年 ノーベル生理学・医学賞



©京都大学高等研究院

【主な御経歴】

昭和 26 年 7 月 4 日生
昭和 45 年 京都市立塔南高校（現開建高校）卒業
昭和 49 年 京都大学工学部卒業
平成 29 年 京都大学高等研究院特別教授
京都大学名誉教授
令和 6 年 京都大学理事・副学長

【御功績】

金属イオンと有機化合物との結合反応（配位結合）を利用することで、ナノメートルサイズの規則的な孔を無数に有する新しいタイプの多孔性材料（多孔性金属錯体:MOF）の開発を行った功績により ノーベル化学賞を受賞。材料の細孔中に気体を選択的に、大量に取り込むことができることを1997年に世界で初めて立証し、これを契機としてMOFによる水素や天然ガスの大量吸収を行う研究が世界中で行われている。

【主な御受賞歴】

平成 23 年 紫綬褒章
令和 7 年 ノーベル化学賞
文化勳章、文化功労者

【今後の予定】

令和 8 年 2 月 16 日（月）午後 2 時～
京都市会議場で表彰式を執り行う予定

ご清聴ありがとうございました。

本件に関する問い合わせ先：

京都市総合企画局 市長公室 秘書担当

電話：075-222-3066